コンパクトクールキット　取扱説明書

（弊社製スペシャルクラッチカバー（ダイカスト）/ スリムラインホース）

製品番号	07-07-0264 (3-Fin) 07-07-0265 (4-Fin)

適応車種	Ape50	(AC16-1000001 ～)
	Ape50(FI)	(AC16-1600001 ～) (AC18-1000001 ～)
	Ape100	(HC07-1000001 ～) (HC13-1000001 ～)
	XR50 Motard	(AD14-1000001 ～)
	XR100 Motard	(HD13-1000001 ～)
適応条件	※弊社製スペシャルクラッチカバー（ダイカスト製）装着車両	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎当製品は、適応車種に合致する車両で、弊社製スペシャルクラッチカバー（ダイカスト製）を装着している車両に取り付ける事が出来ます。
（ノーマルクラッチカバーには、取り付け出来ません。）
◎ダイカストマグネシウムクラッチカバー装着車両に当製品を取り付ける場合には、カバー部に傷が付かない様に注意して作業を行って下さい。
塗装が剥がれてしまった場合、剥がれた部分のみでも再塗装を行って下さい。
◎弊社製スーパーオイルポンプキットのラインナップが有る車両に関しましては同時装着を推奨します。

オイルクーラーキット使用上のご注意

クラッチカバーにオイルホースを接続した場合、必ず付属のオイルホールプラグ又は、別売のサーモユニット（02-01-5052）を取り付けて下さい。
何も取り付けが無かった場合、オイルクーラーにエンジンオイルが循環しませんのでご注意下さい。
又、クラッチカバー付き車両で、シリンダーにオイルホースを取り付けた場合は、絶対にオイルホールプラグやサーモユニットは取り付けないで下さい。オイル通路が遮断されエンジンが破損します。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

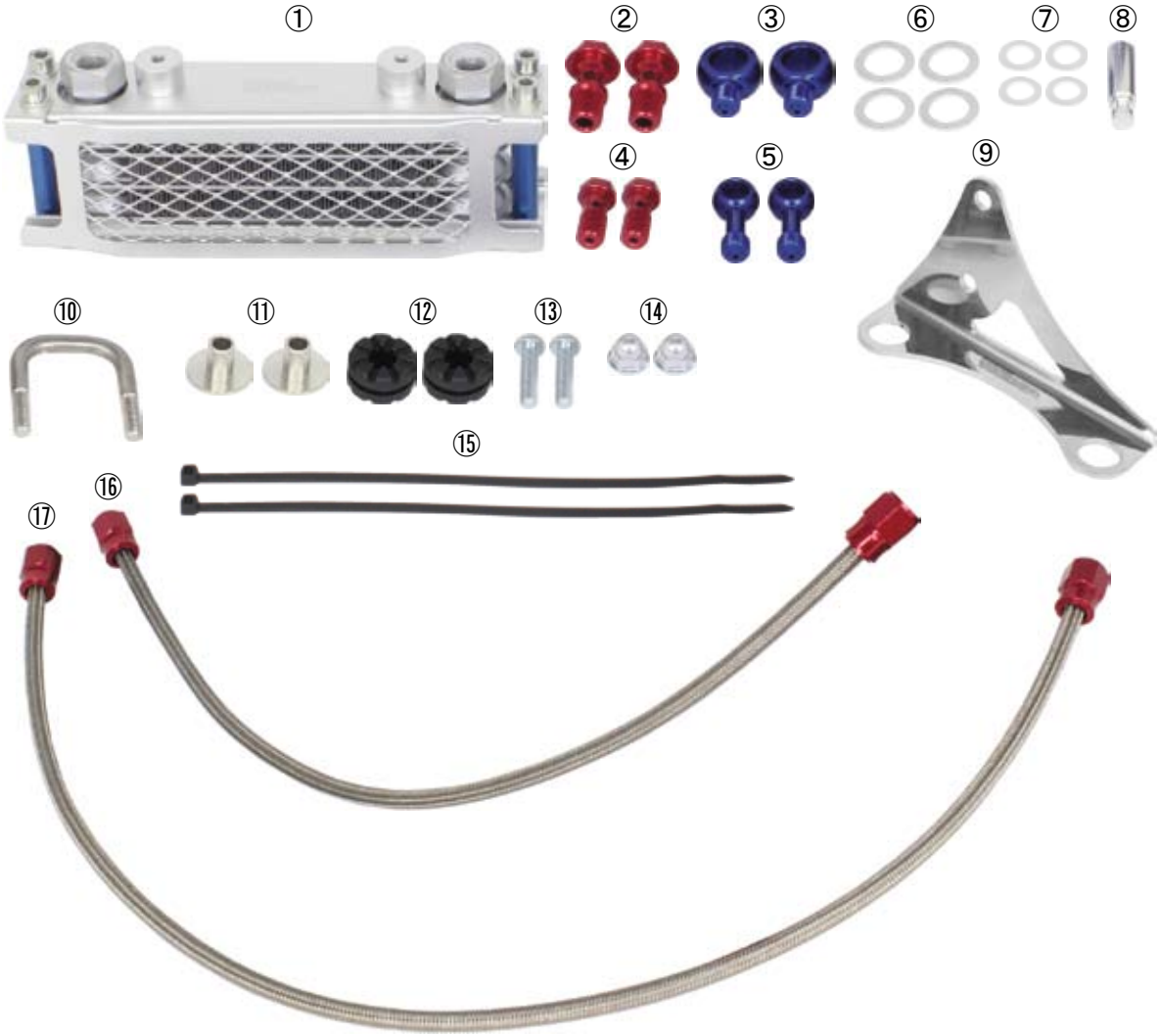
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	オイルクーラー ASSY.	1	00-07-0124 (3-Fin)
			00-07-0104 (4-Fin)
2	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0120
3	バンジョー M12	2	00-07-0041
4	バンジョーボルト M10x1.25	2	00-07-0084
5	バンジョー（ストレート）	2	00-07-0006
6	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042 (5ヶ入り)
7	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0106 (10ヶ入り)
8	オイルホールプラグ	1	00-02-0391
9	オイルクーラーステー	1	15660-KRL-T02
10	Uボルト	1	15671-GEY-T00
11	カラー	2	00-00-0476
12	クッションラバー	2	00-00-0099 (4ヶ入り)
13	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
14	フランジキャップナット 6mm	2	00-00-0294 (10ヶ入り)
15	結束バンド	2	00-00-0269 (10ヶ入り)
16	オイルホース 380mm	2	00-07-0114
17	オイルホース 555mm	2	00-07-0116

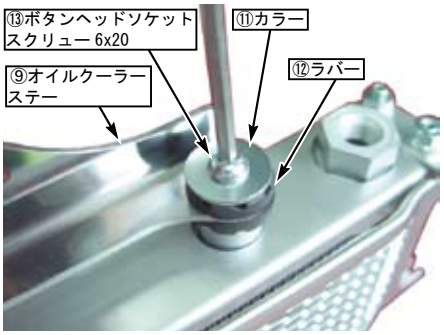
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
　品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
　使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●作業を始める前に

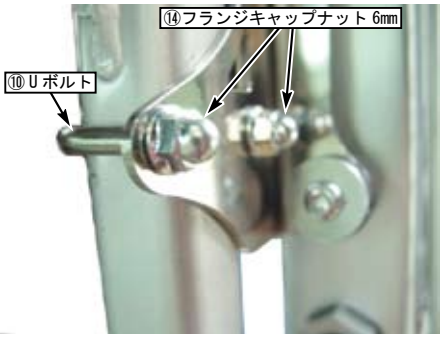
○キット内容をご確認下さい。
○車両をメンテナンススタンド等で、しっかりと水平に安定させて下さい。
○ XR50/100 モタードにご使用の場合は、純正サービスマニュアルを参照し、L. シュラウドを取り外します。
また、アップタイプのマフラーを取り付けている場合、一度取り外して作業を行って下さい。
○⑨オイルクーラーステーに⑫クッションラバーを取り付け、取り付けたラバーに⑪クッションカラーを取り付けます。
○組み立てたステーのクッションカラーに、⑬ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 を通し、①オイルクーラー ASSY. を取り付けます。写真を参照して、組み付ける向きを確認して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



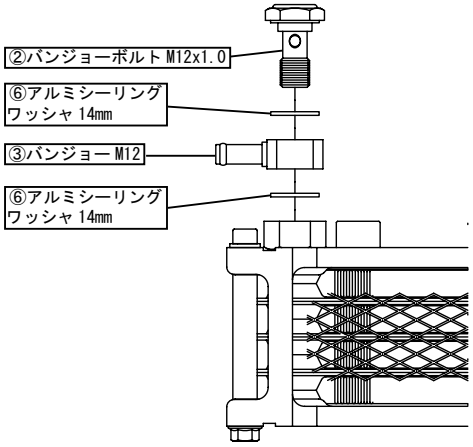
○⑨オイルクーラーステーを⑩ U ボルトと⑭フランジキャップナット 6mm を使用し、写真を参考にフレームを挟み込む様に取り付けて下さい。
※フレームの溶接跡に接触しないように取り付けて下さい。
※取り付け後、ステアリングを左右一杯に切り、オイルクーラーと車体との干渉等が無い事を確認して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジキャップナット
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

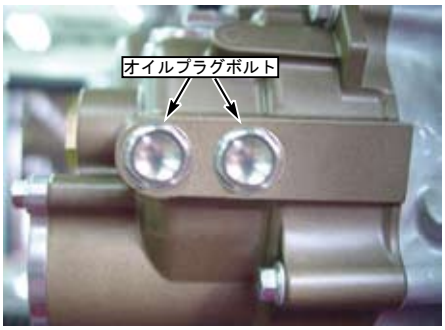


○②バンジョーボルト M12x1.0 に、⑥アルミシーリングワッシャ 14mm、③バンジョー M12、⑥アルミシーリングワッシャ 14mm の順で通し、①オイルクーラー ASSY. に仮締めします。

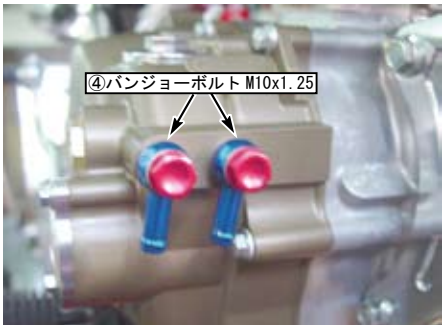
⚠ 注意：アルミシーリングワッシャが、オイルクーラーヘッダー（6 角部分）の凹部からずれた状態でバンジョーボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因となります。



○オイル受けを用意して、クラッチカバー側面部（車両前側）にあるオイルプラグボルトを取り外します。



○④バンジョーボルト M10x1.25 に⑦シーリングワッシャ 10mm、⑤バンジョー（ストレート）、⑦シーリングワッシャ 10mm の順で通し、クラッチカバーに仮付けします。



○⑯⑰オイルホースを、マフラー等に干渉しない様オイルクーラーに取り付けた③バンジョー M12 と、クラッチカバーに取り付けた⑤バンジョー（ストレート）に仮締めします。
○仮付けしてある③バンジョー M12 及びバンジョーの角度を調整します。
○②バンジョーボルト M12x1.0 と、④バンジョーボルト M10x1.25 を規定トルクで締め付けます。

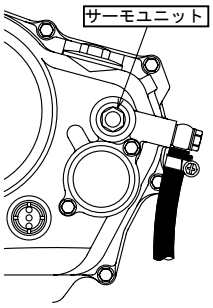
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12x1.0（オイルクーラー側）
トルク：25N・m（2.5kgf・m）
バンジョーボルト M10x1.25（クラッチカバー側）
トルク：13 ～ 15N・m（1.3 ～ 1.5kgf・m）
フィッティング
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

⚠ 注意：オイルクーラー側のバンジョーボルトの締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6 角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態で、オイルユニオンを固定しながら行って下さい。

○オイルホースが遊ばないように⑮結束バンド 200mm でフレームと共に束ね、ホースの動きを規制します。

（サーモユニットを取り付ける場合）

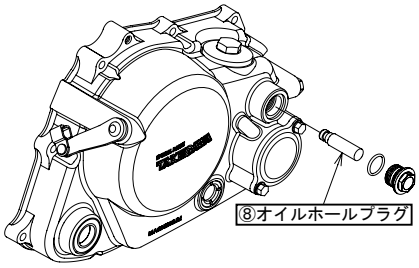
・ホールキャップを取り外し、サーモユニットを取り付けます。
※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。

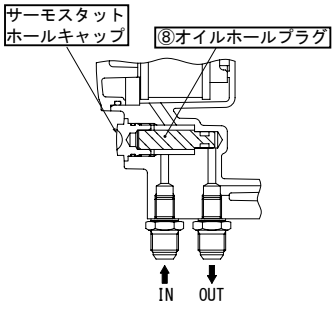


（サーモユニットを取り付けない場合）

・サーモスタットホールキャップを取り外し、⑧オイルホールプラグをオイルホールに差し込みます。
・サーモスタットホールキャップの O リングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：13N・m（1.3kgf・m）





■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

〇エンジンを始動し、各部よりオイル漏れ等の有無を確認して下さい。
エンジンを止め、約一分後にクラッチケースカバーのオイルポッドウインドでオイルの量を確認し、少ない場合は必ず補充して下さい。

⚠ 注意：クラッチカバーからクーラーホースを外し、プラグボルトを取り付けた場合は、（購入時の状態）必ずオイルホールプラグ若しくはサーモユニットを取り外して下さい。
何かを取り付けた状態で、エンジンを始動した場合オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性が有ります。

〇●最終確認の項目へ進んで下さい。

●最終確認

〇取り付けの為に外した外装類やマフラーがあれば、元通り車両に取り付けます。
〇ステアリングを左右一杯に切り、取り付けたオイルクーラーやステー類が、フロントフォーク等や車体と干渉しないか確認します。
〇スパークプラグを外し、キックスターターを複数回踏みおろしてオイルをエンジン内に回した後、スパークプラグを取り付けます。
〇エンジンオイルを、オイルクーラー容量程度（4-Fin:60cc・3-Fin:40cc）追加し、エンジンを始動し、各部よりオイル漏れの有無を確認して下さい。
エンジンを止め、約１分後に車体を垂直に立てて、オイルレベルゲージで基準範囲内にある事を確認し、少ない場合は補充して下さい。

⚠ 注意：エンジン始動後は、オイルクーラーやシリンダー等が高温になりますので、十分注意して下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページにPDFデーターでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA